

地域の高齢化、近所の人たちと話す機会の減少など、地域の人たちの交流が疎遠になりつつあります。住んでいる所に誇りや親しみを持ち続け、お互いに助け合い、安心して暮らし続けるためにどうしたらよいのでしょうか。

昨年度から住民と市職員が一緒になって考える講座を始めました。今年度の第1回、第2回を開催しましたので、皆さんに報告します。（平成27年9月）

## 第1回 市内地区まちづくり事例紹介 『多屋を良くする会』『瀬木区自主防災会』

平成27年6月20日（土）、多屋を良くする会の大地建興氏、瀬木区自主防災会の藤井友二氏をお迎えして事例紹介していただいた他、大濱裕氏（日本福祉大学准教授）にアドバイスをいただきました。資料やワークショップ（グループによる話し合い）結果の一部を紹介します。



### <多屋を良くする会>

多屋の〇〇  
を良くする会

#### 多屋を良くする会

平成22年6月

代表1、  
代表補佐1  
副代表6、  
会計監査2

役員会・グループ会議

会員延べ163名

実質115名

明るく、楽しく、  
安全で、そして  
きれいな町  
多屋を目指して

多屋を美  
しくする会

平成16年  
8月発足  
35名

多屋防犯  
・安全を  
支える会

平成16年  
8月発足  
98名

寺子屋  
海樞

平成22年  
7月発足  
2名

多屋公園  
美化

平成22年  
7月発足  
16名

自主防災  
展開

平成22年  
7月発足  
1名

大和橋西  
交差点  
美化

平成24年  
12月発足  
11名

## グループの活動内容

グループ名	主な活動
多屋駅、周辺清掃美化 多屋5丁目交差点美化	①名鉄多屋駅、駅前の清掃、公共トイレの清掃活動・・・毎日、月2回 ②同上地域及び多屋町5丁目交差点の花壇植栽、手入れと散水等・・・月2回 ③県道浜田線沿線緑地帯の清掃、花壇植栽、手入れと散水等・・・月2回、④アダプトプログラム加入 植栽3回/年
防犯・安全活動	安全・防犯パトロール活動の理解・活性化 下校時安全・防犯同行ボランティア、夜間パトロール、通学路ゴミ排除など活動内容が拡大している 防犯だけでなく、道路危険情報、街灯電球切れ情報、雑木、側溝・下水不良、放置自転車、横断歩道の設置要望など提案
寺子屋「海柑」	講師はボランティア価格、地域の文化活動、地域にもいろいろな講師：歌声教室「カナリヤ」、うすぎ「映画劇場」、書芸クラブ「海洲鬼」、子どもピアノ教室、健康教室など・・・いずれも月2回
多屋公園清掃美化	トイレの清掃活動を中心にゴミ、落し物、忘れ物、一部の除草の美化。・・・1日おきに当番制 花壇植栽、手入れと散水等
自主防災・減災	大きな災害後3日間。これに自分、家族はなにを準備しておくかを考え、準備が出来るか。 多屋区、鬼崎南小学校高学年の防災活動支援 向う三軒両隣の自主防衛、防災の準備
大和橋西交差点美化	多屋の大和橋西交差点の花壇植栽、手入れと散水等・・・1日置きに当番制

## <瀬木区自主防災会>

### 南海トラフ地震への心構え

1. 大きな揺れ、1時間後に津波の第1波が到達
2. 72時間を過ぎると生存率は、急激に減少
3. 少なくとも72時間は、行政の支援は得られない

### 瀬木区自主防災会が目指していること

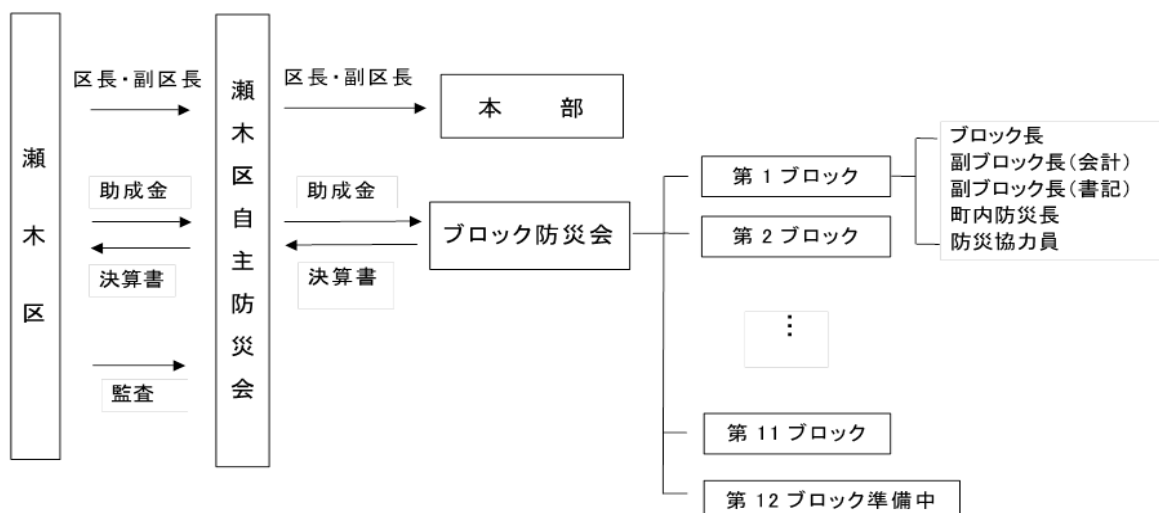
72時間を地域でどう生き抜くか

区民全員の**安否確認**がすみやかにできるようにすること

そのために**必要な訓練**、**防災備品の備蓄**を行うこと

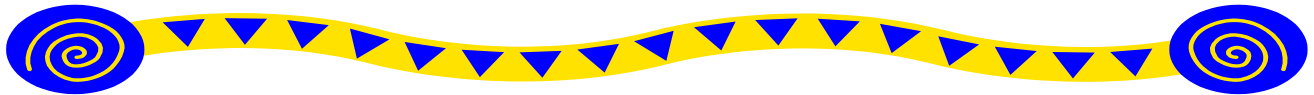
### 主な取組

- ・資源ごみ分別収集エリアでブロック分け
- ・防災マップの作成
- ・町内の話し合いで一時避難所を決定
- ・防災訓練
- ・安否確認ボードを整備



## グループによる話し合い とりまとめ結果（主な意見）

	事例が成功したポイントは？		自分の地区と比較して
	多屋を良くする会	瀬木区自主防災会	自分の地区のココを強化！
資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>やる気のあるリーダー</li> <li>区長が発起人の為区全域に発信</li> <li>賛同者150人</li> <li>公園や花壇を受託管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織作りに長けたリーダーがいた</li> <li>防災に関心のあるメンバーで設立</li> <li>市からの交付金</li> <li>区からの助成金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発信力、行動力のあるリーダー</li> <li>活動したい人を見出す</li> <li>地域にどんな人がいるかを知る</li> <li>地域団体と連携</li> <li>区費を必要な費用にあてる</li> </ul>
組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>区長の呼び掛けに町内長が動いた</li> <li>地区全体に働きかけている</li> <li>やれることをやる(人を探す)</li> <li>情報伝達の速さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区役員と兼務しない</li> <li>資源物分別収集単位でブロック分け</li> <li>ブロック役員は3人(話し合える)</li> <li>講演会に全て参加した人に声かけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ理念を持つメンバー</li> <li>地区を細かく分ける</li> <li>顔の見える機会を多く持つ</li> <li>地区全体に周知できる組織体系</li> </ul>
基本理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主的である</li> <li>自分が自分のために</li> <li>行政で出来ない隙間を行う</li> <li>何が欠けているかを把握</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3日間を生き抜く</li> <li>自分たちのまちは自分たちで守る</li> <li>安否確認を柱にした</li> <li>行政の力に頼り過ぎない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の地区について知る</li> <li>自分を守るのは自分である自覚</li> <li>区民の自主性を生かす</li> <li>明確なビジョン(目標)を持つ</li> </ul>



## 第2回 『協働のまちづくりのコツ』

平成27年8月8日（土）、講師に会議ファシリテーター普及協会の釘山健一氏、小野寺郷子氏を迎えて講座を開催しました。当日の写真や参加者アンケートの一部を紹介します。

会場に入った瞬間、パーティーのような装飾と音楽に驚き、想像していたものと全然違いワクワクした。3時間半の講座なんて長くて大変だろうと思っていたが、あっという間で楽しかった。

まちづくりに何が一番大事なのか、身をもって体験することができた。

「協働」という言葉をとて難しくとらえていたが「市民と行政が一緒にやること」、そのコ

ツは「楽しくやること」と、今日しっかり感じ覚えたので、これから楽しくやっていきたいと思った。



協働の定義はずっと迷っていたので、この機会に学べて良かった。また、楽しく学ぶことができ、まちづくりに興味が出た。いきなり課題を解決しようとせず、話し合う場がとても重要だと気づいた。明日からの業務に少しでも今日の知識を活かしたい。



たくさん勉強になり、楽しい研修でした。地域に持ち帰り実践したいと思いました。

同じグループの人もととても話しやすく、心地よかったです。やっぱり、常滑はいいなあ…もっとまちづくりについて学びたいと思いました。

たくさんの人とお話ができ、楽しかった。後ろ向きに物事を考えたり、後ろ向きな言葉を使わないようにしようと思った。協働を楽しんでやっていけたらと思う。まちづくりに対するイメージが変わった。

### 講座内容から一部抜粋

- ・会議は「**気楽に、楽しく、中身濃く**」…笑顔・拍手の重要性
- ・市民討議会の目的
  - ①地域のことを語り合う場②**まちづくりって楽しいねっていう人を増やす**
- ・協働とは…「**市民と行政が一緒にやること**」 コツは「**楽しくやること**」
  - ×NGワード:「問題」「課題」、(共通の)「目的」「目標」、「対等」
- ・人はいつ動く?
  - ①**楽しいとき**②**身の丈**③**雰囲気**④**スキルを身につけた時**
  - ※人を変えることはできないが、雰囲気に吞まれて人は変わる。

## 常滑市地区まちづくり講座 第4回の案内

参加者募集

開催日時	内容	講師
10月31日(土) 14時～17時	講演会(住民自治組織について)	立命館大学産業社会学部 教授 乾亨氏

開催場所:常滑市役所

主催 常滑市・常滑市市民協働推進委員会

※観覧希望の方は事前申込不要ですので、お誘いあわせのうえお越しください。

問合せ先	常滑市総務部安全協働課(市民協働チーム) 〒479-8610 常滑市新開町4丁目1番地 TEL:0569-47-6108 FAX:0569-35-7879 Eメール: anzenkyodo@city.tokoname.lg.jp
------	--